

担当者スポット

日廃振センター業務から感じたことを綴る「担当者のコラム」

教育研修部 参与 岡田 豊久　OKADA Toyohisa

社会貢献

産業廃棄物処理業等の講習会開催に携わり3年目。

3月11日、東日本大震災発生。その復旧・復興のため、多くの人々が、ボランティア活動に懸命に取り組んでいる。

ここで、元、米大リーガー・パイレーツ外野手「ロベルト・クレメンテ」の勇気有る行動を紹介したい。

1972年12月23日、ニカラグアの首都マナグアで大地震が起きた。

クレメンテは、出身地のプエルトリコと米国でチャリティを開き、集まった救援物資を船で被災地に送ったが、軍関係者の横流しにあい、それらは被災者に届けられていなかった。それを知ったクレメンテは、12月31日、自らチャーターした飛行機で救援物資を届ける事を決意した。しかし、飛行機は、積み荷の重さが原因でカリブ海に墜落してしまった。その悲劇的で崇高な最期は、人々の心を動かした。翌年、米大リーグ機構は、社会貢献活動に力を尽くした選手に贈る賞の名称を「ロベルト・クレメンテ賞」とした。

クレメンテは、名言を残している。

「もし物事を良くする機会が有るのに、
それをしなかったら、人生を無駄にしていることになる」

常に、自然とそれに伴う環境保全問題を重要視し、法の下、地道に産業廃棄物の適正処理に努めている産業廃棄物処理業者こそが、まさしく“良き社会貢献を実践する産業廃棄物処理業者”である。

私自身、その産業廃棄物処理業者になっていただくための講習会に携わる者として、常により良い運営対応になるよう心掛けていく所存である。

編集後記

巻頭では、情報処理センターから「電子マニフェストの現況と取組み」について、JWNETの加入状況、登録件数、システムの保守や改善状況、サポート体制などを、事業報告として掲載いたしました。電子マニフェストは、産業廃棄物管理の事務作業時間の短縮やコスト削減が見込めるだけでなく、産業廃棄物の不法投棄等の不適正処理の防止や、行政による産業廃棄物監視業務の合理化などにも一役を買っています。皆様には、電子マニフェストシステムのご活用とさらなる普及へのご協力をお願い申し上げます。また、本誌作成に当たりまして、ご協力を賜りました自治体、関係団体、事業者の皆様には、厚く御礼申し上げます。

さて、4月より日廃振センターでは、「広報室」を新設いたしました。広報室では、日廃振センターからの事業報告や産業廃棄物に関わる様々な情報を発信し、産業廃棄物の適正処理につながる重要な情報源の役割を担えるように一層の努力を重ねていく所存です。（濱田）

本誌に関する連絡先：総務部広報室　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

【アンケートへのご協力のお願い】

日廃振センターのホームページでは、本誌のPDFファイルを掲載しています。ウェブアンケートで皆さまからのご意見等をお聞かせください。

URL http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi_desc11_2.shtml

日廃振センター情報（季刊）Vol.11 No.2　発行日：平成23年7月8日発行　発行人：岡澤和好
発行所：財団法人日本産業廃棄物処理振興センター
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-8-4 日本橋コアビル2階　TEL: 03-3668-6511　FAX: 03-3668-6512　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ウィトンズ